

日本プライマリ・ケア連合学会北海道ブロック支部 第8回北海道地方会

【日 時】:令和3年6月26日(土)13時30分～18時10分(受付12時30分～)

【場 所】:かでの2・7(北海道立道民活動センター 札幌市中央区北2条西7丁目)

【参加費】:支部会員 ¥2,000 (参加は支部会員限定)

【テーマ】:「これからのプライマリ・ケア in 北海道」

【プログラム】

- 1 開 会 挨拶(13:30 ～ 13:40)
- 2 総 会(13:40 ～ 14:00)
- 3 学 術 発 表(14:00 ～ 15:00) 一般演題(口演)
- 4 ワークショップなど(15:10 ～ 16:40)

① ワークショップ:「EBMワークショップ」

講師:佐藤 健太 先生(札幌医科大学 総合診療医学講座)

伊藤 圭一郎先生(手稲家庭医療クリニック)

宮植 和希先生(手稲家庭医療クリニック)

島津 匠生先生(手稲家庭医療クリニック)

林 誠也 先生(函館稜北病院)

湯浅 駿先生(勤医協中央病院)

担当実行委員:加藤 利佳 先生(手稲家庭医療クリニック)

※北海道での EBM ワークショップは今年で第四回目を迎えます。

昨年度から引き続き、一人ではどうしても難しい批判的吟味の基本のキを体感できるワークショップとしたいと思います。EBM の醍醐味である患者への適用については例年通り参加者でディスカッションします。EBM は初めてという方も、ぜひご参加ください。

② シンポジウム:「Road to 2025～地域包括ケアシステムに必要なハードを知る」

講師:佐々尾 航 先生(北海道立羽幌病院 医師(地域包括ケア病床))

黒鳥 偉作 先生(北海道立羽幌病院 医師)

日下 勝博 先生(江別訪問診療所 所長(訪問診療診療所))

須藤 健司 先生(看護小規模多機能居宅介護「ごきげん」新さっぽろ

介護福祉士(看護小規模多機能居宅介護))

會田 誠 先生(洞爺温泉病院 医師(ケアミックス病院))

※2025年を目途とする地域包括ケアシステム構築まであと5年。

既存の施設や新たなハードも登場していますが理解できていますでしょうか？時代の流れに応じて形態転換が迫られている、あるいは地域にハードはすでにあり連携を求められているなど、各地の現場における今後のシステム構築に向けた参考になるよう、当事者の声を通じ紹介し意見交換したいと思います。

また新型コロナウイルス感染症へは施設ごとに様々な対策が求められました。その経験についても御紹介いただきます。

③ 日常診療アップデート:「リハをもっと知ろう！ 運動療法、リハ薬剤、リハ栄養」

講師:小林 英司 先生(北海道文教大学, 理学療法士)

田村 英俊 先生(寿都そよかぜ薬局, 薬剤師)

阿部 沙耶香 先生(医療法人溪仁会 札幌西円山病院, 管理栄養士)

吉村 由梨 先生 (ナカジマ薬局, 管理栄養士)

※今回は、リハについてのアップデートを企画しました。プライマリ・ケアにリハを上手に組み込むと、その質は大きく向上します。リハに関わる多職種の思考回路を経験して、明日からの診療の幅を広げてみませんか？

④ カフェ企画:シーズ・ラボ ~これからのプライマリ・ケアの種を咲かせよう~

企画担当:山口章江 先生(十勝勤医協帯広病院薬剤師)

木佐健悟 先生(JA 北海道厚生連倶知安厚生病院主任医長)

※「身近にあって、何でも相談にのってくれる総合的な医療」と言われるプライマリ・ケアは、医学的知識のみならず幅広い知識を求められ、活動するフィールドも病院、診療所に留まらず、学校、企業、地域と多岐にわたることが魅力のひとつです。

また、こらからのプライマリ・ケアに必要な新しい知識・スキル・活動や、with コロナ時代に今後注目されそうなトピックス、地方会で取り上げてほしい企画などを持ち寄ってみませんか？アイデアの種が花開く方法を参加者と一緒に考えてみましょう。もしかしたら次回の地方会の企画やブロック支部の行事に発展するかもしれません。当日は感染対策を徹底して、しゃべってはいけない「黙カフェ」に挑戦します。

5 メインシンポジウム：「これからのプライマリ・ケア in 北海道」(16:55 ～18:05)

シンポジスト：北海道大学大学院医学研究院 医学教育・国際交流推進センター 高橋 誠 教授
旭川医科大学 内科学講座 消化器・血液腫瘍制御内科学分野 奥村利勝 教授
札幌医科大学 総合診療医学講座 辻 喜久 教授
座 長：日本プライマリ・ケア連合学会理事長 北海道家庭医療学センター 草場鉄周

※この度、卒前教育として地域医療や総合診療を担当する部門に携わる大学人の先生方をお迎えして、大学の視点から見た総合診療の現状を確認することで、“これからのプライマリ・ケア”を担う人材育成や教育、実践の場など“オール北海道”として幅広く意見交換をすることを目的として企画いたしました。どうぞ奮ってご参加ください。

6 閉会のご挨拶(18:05 ～ 18:10)

- 託児室(かでの2・7内)を準備予定です。詳しくは、5月末頃の最終案内(申込み開始)でご確認ください。
- 多職種でプライマリ・ケアを学ぶことができる貴重な機会です。
- JPCA の専門医・認定医並びに忍耐薬剤師の研修単位の取得出来ます。(申請中)
- 新型コロナウイルス感染防止対策として、応募者数に制限が設けられます。

第8回北海道地方会 実行委員長 佐藤弘太郎

(ブロック支部幹事、北海道家庭医療学センター本輪西ファミリークリニック)